



低圧ケーブル直線接続用  
常温収縮チューブ

# シュルツト

CVT/EM-CET/CV 単心 /EM-CE 単心

収縮後も 10 数秒間チューブの位置調整が可能!



工場・商業施設・オフィスビル等、建物の  
低圧ケーブル（600V 以下）の直線接続に  
ご使用頂けます。

## 性能規格

商用耐電圧	3.5kV/10 分間（通電温度上昇後は 1.0kV/10 分間）に耐えること
通電温度上昇	105°C/3 時間、3 回で異常のないこと
気密（外圧）	98KPa/1 時間で内部浸水がないこと

※性能は JCAA K1101 「600V 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル用接続部性能基準」に準拠

## POINT

- ・コアを引っ張れば収縮するので、施工時間が短縮できます。
- ・施工が簡単なので、狭所等でも使用可能です。
- ・施工品質の均一化が図れます。
- ・一時的な水没環境にも対応できる防水性です。
- ・環境に配慮した材質で、エコケーブルにも使用可能です。



ヨツギ株式会社 九州支店

URL: <https://www.yotsugi.co.jp/>

〒815-0082

福岡市南区大楠 3-4-7

TEL: 092-526-6111

FAX: 092-526-6155

※改良・改善のため、予告なく仕様を変更することがあります。

販売店：博光電機株式会社

〒812-0006

福岡市博多区上牟田 1-5-25

TEL: 092-441-0235

FAX: 092-474-4559

導体断面積 (mm <sup>2</sup> )	型番
8	YS-830-71-01
14	YS-830-71-02
22	YS-830-71-03
38	YS-830-71-04
60	YS-830-71-05
100	YS-830-71-06
150	YS-830-71-07
200	YS-830-71-08
250	YS-830-71-09
325	

**内容**



**構成**

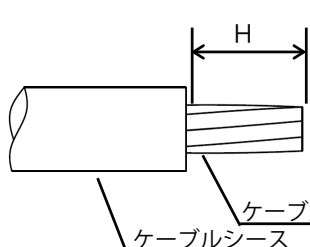
常温収縮チューブ 3本  
 絶縁シート 3枚  
 圧着スリーブ 3本

施工手順動画は  
こちらから →



**① ケーブル導体の剥き出し**

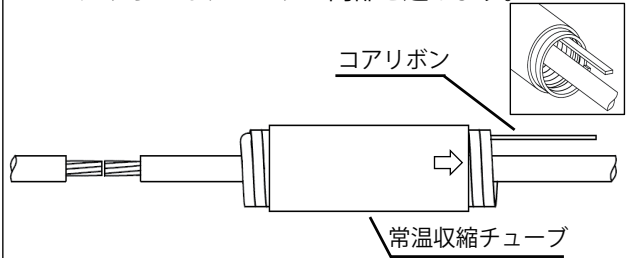
導体を表に示す寸法に剥き出します。



ケーブルサイズ 【mm】	導体H 【mm】
8	15
14	15
22	15
38	20
60	20
100	20
150	30
200	30
250	35
325	35

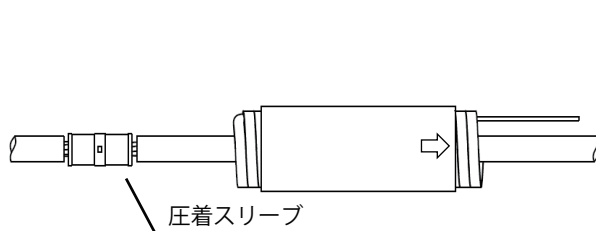
**② 常温収縮チューブの挿入**

常温収縮チューブをケーブルに挿入します。  
コアリボンはチューブの内部を通します。



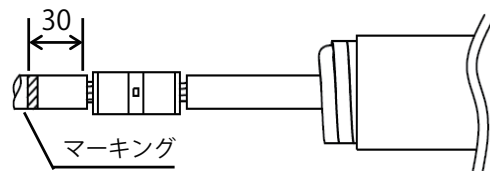
**③ 導体の接続**

ケーブルサイズに合った圧着スリーブでケーブル同士を接続します。適切な工具を使用してください。



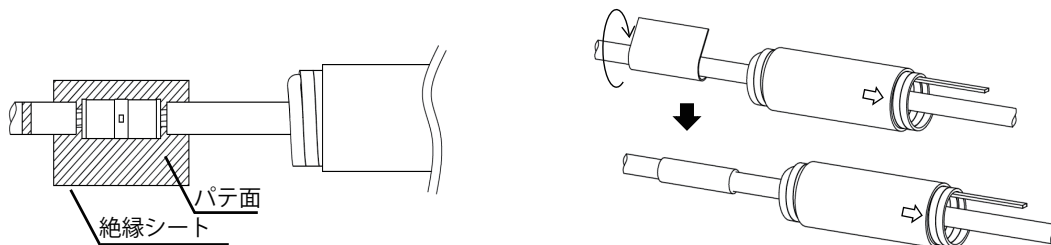
**④ 常温収縮チューブ取付位置のマーキング**

常温収縮チューブを挿入していない側のケーブルシースの端部から30mmの位置に、テープやマジック等でマーキングをします。



**⑤ 絶縁シートの巻き付け**

絶縁シートの中央が圧着スリーブの中央にくるようにセットします。  
絶縁シートを軽く引っ張りながら、シートが密着するように巻き付けます。



**⑥ 常温収縮チューブの取付 (コアリボンの引抜)**

マーキング位置にチューブ先端を合わせ、先端が収縮するまでチューブ本体を時計回りに回転させながら、コアリボンをまっすぐ引っぱります。

先端が収縮したらチューブ先端がマーキング位置に合うようにチューブをずらします。

チューブ先端の収縮後、コアリボンを反時計回りに回転させながらコアリボンを引き抜き、チューブを収縮させます。

最後に表示シールを剥がし、チューブ表面に傷などの異常がないか確認します。

